

S771 クイックマニュアル

はじめにお読みください

この時計は表示にアクティブマトリクス駆動の電気泳動ディスプレイ(EPD)を使用し、美しい文字やグラフィックの表示を備えた、ソーラー駆動の電波修正ウオッチです。

- ・日本、ドイツ、イギリス、アメリカの電波を受信することができます。
- ・世界 32 都市・地域の時刻を表示し、世界各地で使うことができます。

全国共通フリーダイヤル **0120-612-911**

お客様相談室

〒 100-0005

東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル

〒 550-0013

大阪府大阪市西区新町 1-4-24

大阪四ツ橋新町ビルディング

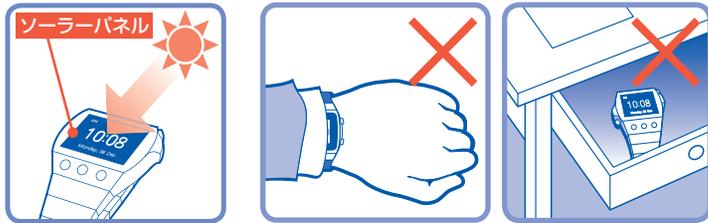
セイコーウオッチ株式会社

本社 〒 105-8467 東京都港区虎ノ門 2-8-10

<http://www.seiko-watch.co.jp>

2 充電のしかた 取扱説明書 P.47

ソーラーパネルに光をあてて充電してください。



快適にご使用いただくために、電池残量表示をめやすに十分な充電をすることを心がけましょう。
→ 電池残量表示の見かた P.50

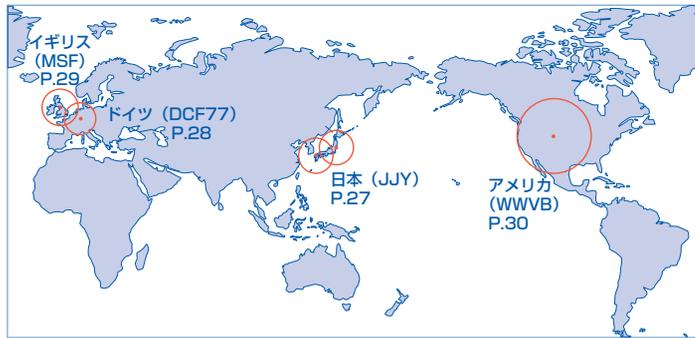
以下の状況では充電不足によりエネルギーが切れ、時計が止まる可能性が高くなります。

- ・時計が衣類のそでの中に隠れている
- ・光のあたりにくい環境での使用や保管が続く

- ※ 充電の際は、時計が高温にならないようご注意ください。(作動温度範囲は-5℃～+50℃です。)
- ※ 使いはじめ、または充電不足で停止している時計を動かすときは、「充電にかかる時間のめやす P.48」をめやすに、十分な充電を行ってください。

4 電波の受信範囲について 取扱説明書 P.26

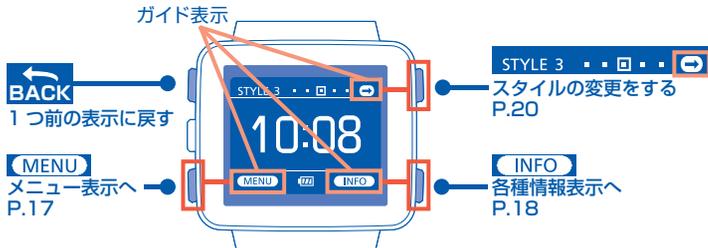
この時計は、日本(2局)とドイツ、イギリス、アメリカの標準電波を受信します。ホームタイムの都市を設定することにより、受信する標準電波を切り替えます。
→ ホームタイムの都市とDST(サマータイム)の設定のしかた P.34



6 ボタン操作のしかた 取扱説明書 P.13

ボタンの横にガイド表示があるときは、ガイド表示に従って操作をしてください。

例：スタイル変更モード



1つ前の表示に戻す・時刻表示に戻す

1つ前の表示に戻すにはBACK ボタンを1回押ししてください。
時刻表示に戻すには長押ししてください。

BACK ボタンはどの表示でも使うことができます。

1つ前に戻す : 1回押し
時刻表示に戻す : 長押し

1 ご使用にあたって

■ 充電を心がけましょう

電池残量に注意し【光のあたるところに置く・保管する】など

日常的に十分な充電を心がけましょう。

電池残量は画面の表示で確認できます。 → 電池残量表示の見かた P.50

■ 電波を受信しやすくするために

・窓際などの電波を受信しやすい場所に置いてください。

アンテナは12時位置にあります。アンテナ部を窓の外や送信所の方向に向けると、より受信しやすくなります。

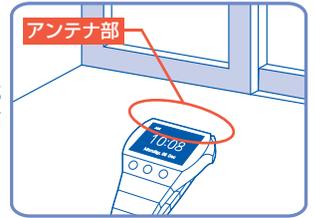
※ 送信所の場所 → ④ 電波の受信範囲について

・受信中は動かさないでください。

安定した状態で電波を受信するために受信中は時計の向きを変えたり、傾けたりなどせずに、静止した状態にしてください。静止していない状態では電波の受信はできません。

※ 受信中にボタンを操作すると受信がキャンセルされます。

※ 電波の状況により最長17分かかります。



3 電波を受信して時刻・日付・曜日を合わせる 取扱説明書 P.25

■ 自動受信

この時計は、決まった時間に自動的に電波を受信して、時刻・日付・曜日を合わせます。午前2時と午前4時に行われます。

自動受信は時刻表示、またはワールドタイムモードのときのみにはたります。

※ 受信に成功した時点で、自動受信を終了します。

・窓際など電波を受信しやすい場所に置いてください

・受信中は動かさないでください

→ ① ご使用にあたって ■ 電波を受信しやすくするために

■ 強制受信

自動受信以外に、いつでも任意に電波を受信させることができます。

→ 強制受信のしかた P.70

※ ホームタイムの都市の設定が合っていないと、電波の受信はできません。

ホームタイムの都市の設定を確認してください。 → 時計の設定を確認する(各種情報表示) P.18

※ 受信の成否は受信環境によって左右されます。 → ① ご使用にあたって ■ 電波を受信しやすくするために
→ 受信にくい環境 P.32

※ 受信範囲の外では電波の受信はできません。 → ④ 電波の受信範囲について

5 電波の受信ができないとき 取扱説明書 P.74

・ 時計を置く場所や向きを変えてみましょう

受信範囲内でも、条件(天候・地形・建造物・方角などの影響)により、受信できない場合があります。 → 受信にくい環境 P.32

また、受信範囲の外では電波の受信はできません。 → ④ 電波の受信範囲について

・ ホームタイムの都市の設定が合っていないと受信できません

ホームタイムの都市の設定を確認してください。 → 時計の設定を確認する(各種情報表示) P.18

・ 違う時間帯に受信させてみましょう(強制受信の場合)

同じ場所でも時間帯によって受信環境は異なります。電波の特性により、夜間のほうがより受信しやすくなります。

・ Out of Service が表示されたときは(強制受信の場合)

ホームタイムの都市が電波の受信範囲の外に設定されています。ホームタイムの都市の設定を確認してください。 → 時計の設定を確認する(各種情報表示) P.18

・ 電波受信ができない地域・場所でお使いのとき、またはどうしても受信がうまくいかないときは、手動で時刻を合わせてください。

→ 手動時刻・日付(年月日)合わせのしかた P.76

7 ホームタイムの都市・時差の設定について 取扱説明書 P.15

お使いの都市・地域が変わったとき(UTCからの時差が変わったとき)は、ホームタイムの都市の設定を変更してください。

→ ホームタイムの都市とDST(サマータイム)の設定のしかた P.34

ホームタイムの都市・UTCからの時差の設定が、お使いの都市・地域と合っていないと、電波受信範囲であっても電波の受信はできません。

設定されているホームタイムの都市・UTCからの時差は、各種情報表示で確認できます。 → 時計の設定を確認する(各種情報表示) P.18



8 モード・表示を切り替える 取扱説明書 P.16

時刻表示 P.14

スタイル変更モード P.20

秒表示 P.19

デモモード 時刻表示でBACKボタンを長押しすると、デモ画面が約1分間表示されます。

3つのボタンのいずれかを押し

1つ前の表示に戻すにはBACKボタンを押してください。
1つ前に戻す : 1回押し
時刻表示に戻す : 長押し

スタイル変更 P.20
使用シーンや好みに応じて、時刻表示のスタイル(デザイン)を変えることができます。

各種情報表示 P.18
電波受信履歴、ホームタイムの都市の設定、アラームが設定されている数などの情報をまとめて確認することができます。

メニュー表示
ワールドタイム機能 P.38
アラーム機能 P.44
強制受信 P.70
ホームタイムの都市とDST(サマータイム)の設定のしかた P.34
手動時刻・日付(年月日)合わせのしかた P.76

※ 約1分間ボタン操作がない場合は、時刻表示に戻ります。

9 時刻表示のスタイル(デザイン)を変更する 取扱説明書 P.20

使用シーンや好みに応じて、時刻表示のスタイル(デザイン)を変更することができます。

※ スタイル2、4、5はAM・PM表示、月日・曜日表示はありません。
※ スタイル5のデザインは機種によって異なります。

- 時刻表示で図のいずれかのボタンを押す**
▶ スタイル変更モードになります。
時刻表示 → スタイル変更モード (3つのボタンのいずれかを押し)
- 図のいずれかのボタンを押してスタイル(デザイン)を選ぶ**
▶ 図のボタンを押すことでスタイル(デザイン)が変わります。
スタイル3 → スタイル4 → スタイル5 (グラフィック) → スタイル2 → スタイル1
全部で5種類のスタイル(デザイン)があります。
- BACKボタンを押す**
▶ 時刻表示に戻ります。
選んだスタイル(デザイン)で時刻を表示します。
※ BACKボタンを押さなくても、約1分経過すると時刻表示に戻ります。

※ スタイルに合わせて、他の表示の背景の色も変わります。
スタイル5 (グラフィック) の時刻表示の一例
例: 10時8分

10 ワールドタイムの使いかた (世界各地の時刻を表示させる) 取扱説明書 P.38

世界32都市・地域の時刻(ローカルタイム)、月日・曜日を表示できます。ホームタイムも同時に表示します。

※ ホームタイムの都市を変更するときは、「ホームタイムの都市とDST(サマータイム)の設定のしかた P.34」を参照してください。

- メニュー表示から → WORLD TIME を選択し [SELECT] を押す**
▶ ワールドタイム表示になります。
メニュー表示 → WORLD TIME (SELECT) → ワールドタイム表示
メニュー表示にするには → ⑧ モード・表示を切り替える
- 図のいずれかのボタンを押す**
▶ ボタンのガイド表示がでます。
いずれかを押し → ワールドタイム表示のガイド表示
- 図のボタンを押して表示させたいローカルタイムの都市を選択する**
1回押し : 1都市送る
長押し : 4都市ずつ送る
- 必要に応じて [DST] を押してDST(サマータイム)の設定をする**
DST表示 (DSTがONの状態)
DST (サマータイム) は各都市・地域ごとに設定できます。→ DST(サマータイム)について P.35
※ BACKボタンを押す、または約1分間ボタン操作がないと、①のワールドタイム表示に戻ります。

ホームタイムとローカルタイムを同時に表示したいときは、この表示でお使いください。

※ ホームタイムとローカルタイムは入れ替えることができます。 → P.42

11 アラームの使いかた 取扱説明書 P.44

設定した時刻に鳴るアラームが、3つまでセットできます。1回だけ鳴る1-timeアラームと、毎日鳴るDailyアラームを選択することができます。ホームタイムと、設定したアラーム時刻が一致すると、アラーム音が鳴ります。

※ アラーム音の試験ができます。 → アラーム音を試しに聞く P.46

設定したアラーム時刻になると、10秒間アラームが鳴り続けます。アラーム音を止めるには、いずれかのボタンを押してください。

※ 電波の受信中にアラーム音が鳴ると、受信を中止します。

- メニュー表示から [ALARM] を選択し [SELECT] を押す**
メニュー表示 → ALARM (SELECT)
- 設定したいアラームを選択し [SELECT] を押す**
アラーム設定 → ALARM (SELECT)
- アラーム時刻を設定する**
時設定 → 分設定 → Dailyまたは1-time設定 → アラーム設定に戻る

設定可能な部分が選択されます。

設定したアラーム時刻になると、10秒間アラームが鳴り続けます。アラーム音を止めるには、いずれかのボタンを押してください。

※ 電波の受信中にアラーム音が鳴ると、受信を中止します。

1回押し : 1時間送る
長押し : 早送りする

1回押し : 1分送る
長押し : 早送りする

Daily : 毎日鳴る
1-time : 1回だけ鳴る

アラーム設定に戻る ※ アラームがONになります。

時刻表示に戻す
BACKボタンを長押しします。